



学校だより No. 6
令和3年 8月30日
敦賀市立中央小学校

1学期後半スタート

37日間という長い夏休みが終わり、8月27日に1学期後半が始まりました。暑い日のスタートとなりましたが、手に一杯の荷物を抱え、中央っ子の皆さんが次々と元気に登校してきました。見守り隊の皆様、登下校の見守りを本当にありがとうございます。

福井県では、「県緊急事態宣言」発令中であり、連日多くの新型コロナウイルス新規感染者数が報告され、特に、子どもたちへの感染の増加が心配されるところです。1学期後半には、修学旅行・校外学習等、様々な行事が計画されています。今のところそれぞれ計画を進めておりますが、状況によっては延期・中止等も考えられますことを、どうかご了承ください。

感染症対策を強化・徹底し、子どもたちが安全・安心に学校生活を送ることができますよう、教職員一同全力を尽くしてまいります。ご家庭におきましても、より一層の感染症対策をしていただきますようご協力をお願いいたします。



今後の感染症対策

三密の回避、手洗い・消毒の徹底等これまでの感染症対策を継続していくのはもちろんのこと、今後新たに以下の対策をとってまいります。

○登校後の検温

ご家庭でも、毎日の検温・健康観察をお願いしておりますが、それに加えまして、朝登校したら、児童玄関前で検温をしてから校舎に入ります。検温の結果、発熱や体調不良が確認された場合は連絡をいたしますので、お迎えをお願いします。なお、本人はもとよりご家族の中に体調がすぐれない方がいる場合は、決して無理に登校させず、休養させてください。

○異学年交流の中止に伴う時程の変更

異学年交流を控えるため、縦割り清掃・業間運動を中止いたします。業間の時間を短縮するのに伴い、9月中の下校時刻を早めさせていただきます。詳しくは27日に配付した下校時刻表でご確認ください。

朝の登校に関しましては、安全面を第一に考えて集団登校を継続させていただきます。ご家庭による送迎を希望される方は、その旨を学校の方にお知らせください。

体育大会について

10月21日(木)午前中のみ開催を予定しています。(給食あり)
詳しい内容・実施方法等につきましては、PTA常任委員会の皆様にご相談の上、検討を重ねて決定してまいります。9月中にはお知らせさせていただきます。



おかえりココちゃん

夏休みの間、預かっていただいたご家庭の皆様、ありがとうございました。
元気に育っています。

中央小ホームページ
QRコード



遠隔による全校集会・地区集会

全校集会は遠隔により行いました。校長の話（以下抜粋）の後には、養護教諭から、急増する新型コロナウイルス感染症と戦うため、3つの方法（①マスク②手洗い・消毒③換気）をしっかりと行いながら、自分や周りの人を守っていきましょう、という話がありました。地区集会・集団下校も急遽取りやめ、交通安全担当から、登下校時の歩き方・自転車の乗り方について話をし、その後学年ごとに下校しました。

◇全校集会での校長の話より◇

37日間の夏休みが終わり、1学期の後半がスタートしました。皆さんは、どう過ごしていましたか。校長先生は、家でオリンピックなどのテレビを見て過ごすことが多かったです。

オリンピックと言えば、福井県の選手も大活躍でしたね。マスクをつけて、細長い剣を相手の体に突く、フェンシングの見延和靖選手は、見事に金メダルを獲得しましたね。チームのキャプテンをつとめた見延さん。チームの名前を「エペジーン」とつけました。「エペ」は、フェンシングの中の種類。「ジーン」は、感動するときの「ジーン」とした、という意味です。フェンシングをする姿を通して、見ている人に感動してもらいたい、と願ってつけたそうです。その願いどおりになりましたね。見延さんは、感動したときやがんばったとき、小さな幸せや人の優しさにふれたとき、「エペジーン」と言って欲しい、エペジーンの輪を広げて欲しいとおっしゃっていました。そんな優しさの輪が広がる中央小学校にしていきたいと心から願っています。

近頃は、コロナ感染症が、日本全国でも福井県でもとても増えています。特に、今は、子どもたちにも感染しやすいと言われています。これまでで一番気をつけないといけない時です。先生たちは、皆さんの安全を守るため、安心して学習できる環境をつくるため、全力を尽くします。皆さんには、がまんしてもらうこともありますが、自分の、そして、友達のことを守るため、どうか分かってください。

しかし、どんなに気をつけていても、コロナに感染することはあります。誰が感染してもおかしくありません。でも、かかった人は何も悪くありません。悪いのはコロナウィルスです。そんなときは、もし自分だったら、と想像してみてください。そうすれば、決して悪口を言ったり責めたりすることはないはずです。自分がされていやなこと、自分が言われていやなことは、決して言わないでください。かかっていなくても、念のため心配して休む人もいるでしょう。休んでいる人のことも、何でかな、と聞いたり話したりするのも絶対にやめましょう。いつでも、誰もが安心して通うことのできる中央小学校、そして温かい学級にしましょう。

24日からは、パラリンピックが始まっています。日本の選手メダル第1号は、14歳の山田美幸さんです。水泳女子100メートル背泳ぎで銀メダルを獲得した山田さんは、生まれたときから両方の腕がなく、足も右と左で長さが違うそうです。小学1年から水泳を始め、9歳のとき、パラリンピックリオデジャネイロ大会を見て、「パラリンピックで泳ぎたい」と思ったそうです。そこから5年間努力をして銀メダルを獲得したのです。体の障害を乗り越えてスポーツに打ち込む姿は、本当に感動しました。まさに、「エペジーン」です。パラリンピックは、9月5日まで続きます。時間があるときには、ぜひ見てくださいね。

私たちも、これから大変なことがたくさんあるかと思いますが、でも、そんな中でも、楽しいこと、感動することがたくさんあるはずです。そんなことを皆さんといっしょに見つけたり創っていったりしていきたいと思っています。困ったことがあれば、すぐに言ってください。先生方は、いつも皆さんの味方です。それでは、1学期後半、中央っ子の皆さんで心を合わせてがんばりましょう。



